1月

20 ⊟

法人(事業所)理念 「共に生き、共にしあわせに」 |利用者の方が可能な限りその地域における生活が継続できることを念頭において、日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、当該利用者の身体及び精 支援方針 |神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切が指導を行うとともにその保護者の方の支援、相談を行うものとする。 営業時間 9 時 30 分から 0 分まで 送迎実施の有無 あり なし 18 時 支 援 内 容 ・体調を確認し、規則正しい生活が送れるよう、ご家庭の様子を確認しながら体をしっかり動かす 健康・生活 ・日常生活の動作、身辺自立に向けた支援 ・月一回の刺し子、カレンダー工作を通じて手先を使った療育や感覚を感じてもらう。 運動・感覚 ・ダンス教室、月二回の音楽あそびなど、体を使った活動でリズム感覚や視覚、聴覚など様々な感覚を体験する 人支援 ・その日のスケジュールをボードを活用し見通しを持って過ごす 認知・行動 ・季節を感じることができる活動や行事に参加する ・おわりの会で一日の気持ちを発表する時間を設けて言葉で表現する練習 ・ゲームや活動の中でルールを理解して協力して参加する コミュニケーション 人間関係 ・SSTを用いて自立に向けたルールやマナーなどへの理解への支援 ・思う通りにいかない場面で自身の感情をコントロールができる、また気持ちの切り替えがスムーズにできる 社会性 ・ご利用日に連絡アプリに様子をお伝えする 家族支援 移行支援 ・学校、他事業所などとの情報共有 ・情報共有を常に行い、困りごとについての相談や支援に努める 新人職員研修、メンター制度、虐待防止研修、身体拘束適正化委員会研 ・高齢者施設との交流会 ・地域のお祭りへの参加 修、感染症防止研修、安全衛生委員会の実施、不審者訓練、避難訓練、外 地域支援・地域連携 職員の質の向上 関係する放デイや相談支援事業所との情報共有、連携 部・内部研修の実施、療育会議、目標管理制度 主な行事等 ・カヌー体験・・デイキャンプ・・工場見学・・外食体験・・昼食、おやつクッキング・・お誕生日会・・公共施設へのおでかけ・・季節の行事

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

年

R7

事業所名

放課後等デイサービス あおぞら名谷